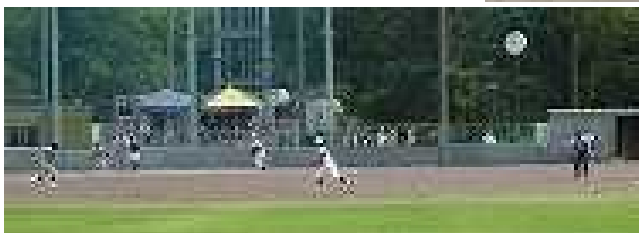
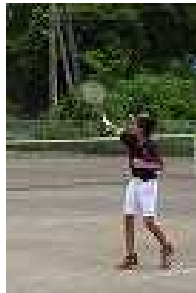




第2ステージ“挑戦”

第2ステージ(6～7月)は「挑戦」です。16日(金)の1学期テスト(5教科)では、目標をもち、計画的に粘り強く取り組みました。特に、3年生は休み時間に数学の難問に挑戦したり、放課後の学習相談で教科担任に多くの質問をしたりしていました。1年生は初めての定期テストについて、「苦手教科を中心に問題集を繰り返し解いた」「家庭学習の時間をしっかり確保できた」とする一方、「計画どおりにできなかった。次回は余裕をもった計画を立てたい」「得意な教科ばかり学習し、苦手教科を後回しにしてしまった。取り組み方を工夫したい」などの改善点も見いだしていました。結果だけでなく、過程を振り返り、学習方法を調整することは、本校が目指す「自立する生徒」の姿です。また、日々の授業でも自分の考えをもち、仲間の考えと比べるなどして学習を深めるなど、めあてをもち取り組める修中生の良さが随所に見られています。

また、3日(土)の東部陸上大会から、中体連夏季大会が始まっています。24日(土)からは多くの運動部が地区大会に臨みます。また、吹奏楽部は7月末のコンクール、美術部は作品完成に向けて励んでいます。最後まで挑戦し続ける修中生を応援していただけましたら幸いです。(結果は、7月号でお知らせします。写真は、2日激励会や日々の練習、24・25日地区大会の様子です。)



PTA家庭教育学級・地区指導者研修会

12日(月)、3年ぶりにPTA家庭教育学級を開催しました。給食試食会に43名、食育講座に31名、情報モラル講座に18名参加いただきました。試食会、栄養士による食育講座では「美味しい給食を提供されている」「野菜の調理や糖質補給について知ることができた」などの感想をいただきました。また、外部講師による情報モラル講座では、「携帯端末の使い方について本人に任せているが、あらためて家族で話し合う必要があると感じた」「文字だけのやりとりでは発信側と受信側の受け取り方にずれが生まれることがあるとわかった。自分自身も気をつけながら、子供にも伝え、注意して使わせたい」などの感想を上げていただきました。家庭教育学級の内容が子供の成長の一助になればと思います。参加いただいた皆さん、役員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

また、18日(日)には、こちらも3年ぶりとなる田方地区PTA指導者研修会が開催されました。本校からは、長橋会長、梅原副会長、小林副会長、校長の4名が参加しました。分散会では、各校(単P)のPTA活動の現状、課題について活発に意見交換しました。従来通りではなく時代にあった活動への変革、少子化に伴う会員数の減少による組織改革や役員選出の工夫など、どの単Pにも共通の課題があることがわかりました。本校でも、今後に向けて検討を重ねていきたいと考えています。

